

みやま市議会議員一般選挙

市の未来を決める、
あなたの一票



7月23日(日) 投票日

問市選挙管理委員会(Tel.64-1554)

1. 投票・開票

- 日時 7月23日(日)午前7時～午後8時
- 告示日 7月16日(日)
※同日に、立候補届出を受け付けます
- 投票所入場券 はがき形式の入場券を、選挙人の住所地に郵送します。投票所には、入場券を持参ください。
※郵便諸事情により、同世帯の入場券が同日に配達されない場合があります。
※入場券を忘れた場合や紛失した場合も投票できます。本人確認ができるもの(運転免許証など)を持参して、投票所で係員に申し出てください。
- 開票速報 開票状況は、午後10時から30分ごとに、開票所と市ホームページで発表します。
※電話での問い合わせには、お答えできません。
※ホームページにアクセスが集中すると、つながりにくくなる場合があります。

2. 期日前投票

- 期間 7月17日(祝)～22日(土)
- 時間 午前8時30分～午後8時
- 場所 市役所各庁舎
本庁4階大会議室/山川支所1階事務室/高田支所大会議室
※期日前投票は、どの投票所でも投票できます。

▶ 第7投票区の投票所変更

「みやま市立図書館カフェスペース」



「みやま市総合市民センター 会議室1.2」

3. 各種投票制度

- 代理投票・点字投票
病気などで文字が書けない人は代理投票、目が不自由な人は点字投票ができます。投票所で係員に申し出てください。
- 不在者投票
都道府県の選挙管理委員会が指定する病院などに入院・入所している人で、投票日に投票所へ行けない人は、入院・入所中の病院などで不在者投票ができます。希望する人は、入院・入所先の施設の不在者投票担当者へ申し出てください。
出張などで期日前投票もできない場合は、投票用紙を請求して滞在地で投票する不在者投票を行うこともできます。
- 郵便等投票
重度の身体障がいがあるなど、要件に当てはまる人は郵便投票制度を利用できます。手続きには一定の期間を要しますので、希望する人は早めに選挙管理委員会に問い合わせください。

! 選挙当日は、指定された投票所以外では投票できません。

※投票所は、郵送される投票所入場券(はがき)に記載しています。

▶ 選挙公報を配布

候補者の政見などを掲載した「選挙公報」を各世帯に配布します。市ホームページにも掲載します。
※7月19日(水)から3日間程度かけて配布予定です。

G7広島サミット ワンヘルス推進を確認



◎首相官邸ホームページ

5月に開催されたG7広島サミットや関係閣僚会合でも、各国が協調してワンヘルスを推進していく方針が確認されました。全国で初めて福岡県がみやま市に設置するワンヘルスセンターは、今後ますます注目が集まりそうです。



市ホームページ



「みやまワンヘルスをさしあげます」
みやま市独自の事業として、ワンヘルス宣言登録をされた事業所に、本市の地域通貨「みやまワンヘルス」を10000円分付与します。詳細は市ホームページをご覧ください。

「ワンヘルス宣言事業者登録制度とは？」
ワンヘルスの「①理念に賛同する②活動に取り組む③活動の情報発信に努める」ことを宣言した事業者を登録する福岡県の制度です。
登録証が交付され、県のポータルサイトで紹介されることで、事業所の知名度向上やイメージアップにもつながります。また、ワンヘルス商談用プラットフォームへ参加することができることも、特に優秀な取り組みは表彰されます。

みやま市は、市内の事業者の皆様がワンヘルスの理念とその取り組みを広げていくことを目的に、福岡県のワンヘルス宣言事業者登録を促進しています。

ワンヘルス宣言事業者
ぜひ「登録ください」



事業者
登録は
こちら

私たちがとりこんでいます!

#みやまワンヘルス

ワンヘルス宣言事業者登録を行い、ワンヘルスを推進している事業所にお話を聞きました。



串屋せん
(瀬高町下庄)

ワンヘルス宣言事業者登録のきっかけは

フードロスの削減や地元産品の消費拡大など、ワンヘルスの取り組みがももとの自分の考えと合致していたからです。知事からも「頑張ってください」と言われました。

ワンヘルスの取り組みを教えてください

市内の豆腐屋で豆腐の搾りかすとして廃棄されるおからを利用して「おからかりんとう」を開発しました。地元産の素材にこだわり、廃棄されていたものを生かし、フードロスの削減につながるよう取り組んでいます。

今後、どのように推進していきますか

味は同じでも傷があったり形が悪いただけで、低価格になり廃棄されたりします。単にフードロスをなくすだけではなく、B級品をA級品にできるような商品開発に取り組んでいきたいです。



高田漁業協同組合
(高田町江浦)

ワンヘルス宣言事業者登録のきっかけは

海の環境と漁業は密接です。全国初のワンヘルスセンターができることは地元にとっての大きな起爆剤。ぜひ応援したいと思ったからです。

ワンヘルスの取り組みを教えてください

漁場のゴミ回収活動を実施しています。また、海の栄養となる山を豊かにするため、上陽町に山林を取得して広葉樹の植林をしています。

今後、どのように推進していきますか

ノリの色落ち被害の原因となるプランクトンを食べてくれる二枚貝の繁殖のため、パーム竹を干潟に設置します。多様な生物がいる有明海の恵みのおかげで、美味しいノリを生産できるのです。ワンヘルスをもっと勉強していきたいです。